

Motoyo Hosono

細野素世: ピアノ



東京都出身 一級建築士

5歳からピアノをはじめ、幼いころからプロになる夢を抱く。

自らの創造性と可能性を追求するため、日本女子大学家政学部住居学科に入学。

在学中は、アルトサックスからジャズピアノへと進み本格的にジャズを志す。

卒業後、設計事務所に勤務しながらジャズピアノを続ける。

ピアニストの、レッド・ガーランドやパリー・ハリスらを目指し、

2009年12月から、NY短期留学。滞在中に多くのピアニストらと交流し、

ジャズ界の重鎮、ステイーブ・キューン氏などから手ほどきを受ける。

帰国後、自身の設計に「LITTLE NEW YORK」を開設、ジャズコーラス教室を主宰。

レストラン、カフェでのコンサートなど、

ジャズピアニストとして、精力的に活動を展開している。

Alan Gleason

アラン グリーソン: アコースティックベース

カリフォルニア・サンフランシスコ周辺のライブハウス中心に演奏活動の後、

2001年から東京に拠点を移す。

2000~01年、Dan Hicks & The Hot Licksという

人気スイングジャズバンドの全米講演で活躍。日本ツアーにも参加した。

現在、モダンジャズのクインテットAlan Gleason Groupのリーダー。

またMiwako 4、MYKA Band、ITS Jazz Sextet、Hot Club of Osawaなどとも

首都圏中心にジャズライブ活動をしている。

Autumn in New York

This Can't Be Love

A Kiss To Build A Dream On

I Thought About You

'S Wonderful

AUTUMN NOTE

~ジャズピアノとディナーの夕べ~

小田急

ホテル センチュリー 相模大野

October 23, 2010



Menu

Petit plaisir de bouche

つぶ貝のブルギニオン むかご、銀杏を添えて



Saumon fumé "trois goût"

“秋の味覚”秋鮭の自家製スモークサーモン 三種の味わい
(クレープ巻き、ジュレ、炙り)



Soupe de patate douce

サツマイモのクリームスープ 木の実とクルトンのクロッカ
はしばみオイルの香りをのせて



Assortiment de poisson et viande

帆立貝・真鯛・牛フィレのハーモニー



Dessert spéciaux de la maison

マロンとアーモンドクリームのパイ仕立て カaramelアイスを添えて



Café ou Thé

コーヒーまたは紅茶



Pain et beurre

パン

Autumn in New York

ロシア人のヴァーノン・デュークによる曲。フランク・シナトラもお気に入り、何度も録音。ヴァーノンはクラシックも得意でその芸術性の片鱗がこの曲にうかがわれます。ニューヨークの人気的高级レストランを舞台にした、リチャード・ギアとウィノナ・ライダーによる同じ題名の映画を思い浮かべる方も多いかと思います。

This Can't Be Love

ジャズのスタンダードナンバーとして有名です。ベニー・グッドマン、ナット・キング・コール、エラ・フィッツジェラルドの他、多くのビッグバンドによって演奏されています。「これは、恋じゃないよ、だって良い気分なんだから、泣言無し、嘆き無し、溜息無し」という歌詞に恋の微妙な心の内を表現しています。

A Kiss To Build A Dream On

1935年に作曲され、1951年ルイ・アームストロング、1952年にジョニー・バーカーらに歌われて有名になりました。1993年のトム・ハンクス主演の『めぐり逢えたら』のサウンドトラックやニコラス・ケイジの『ロード・オブ・ウォー』でも使用されています。「夢が叶うキス」というのがキーワードになっています。

I Thought About You

1939年にジョニー・マーサー作詞、ジミー・バンヒューゼン作曲で誕生。ナンシー・ウィルソン、マイルス・デービス、カーメン・マクレエ、ソニー・クリス等がカバーしています。「汽車で旅をしていても、思い出すのは、あなたのことばかりだった」というラブソング。

'S Wonderful

ガーシュイン兄弟の名曲。1927年のブロードウェイ・ミュージカル『ファニー・フェイス』のために兄弟が書き下ろし、アデル・アステアとフレッド・アステアが初演し、通算公園250回を記録しました。オードリー・ヘップバーン主演で大ヒットしたミュージカル映画「パリの恋人」も使われています。歌詞は「It's.....」の「It」を省略する当時流行の言い回しが人気を集めることになりました。